

『地域の手で豊かな心を育む』 ～子ども・親・地域が育ちあう 子どもの笑顔が輝くまち いなみ～

－ 印南町 －

1 印南町子どもの居場所づくり教室

【活動日】(平日) 週1～3回 (夏休み) 週1～2回

【活動場所】学校空き教室

【1回の参加児童数】約31名

2 印南町子どもの居場所づくり教室の特徴・工夫点

○「放課後子ども教室」との一体的実施により、学習又は体験活動等、児童に応じた環境づくりを実施している。

○学校空き教室を拠点とすることで、地域の方々による指導員だけでなく、学校教職員との連携を図ることで、児童の様子を把握及び情報共有が可能となっている。

○一つの教室内で、学習スペースと体験活動スペースを設置している。

3 取組の具体的な内容

(1) 放課後の学習支援

① 活動の内容

「印南町子どもの居場所づくり教室」では、家庭環境や家庭の経済力等に関わらず、学ぶ意欲がある児童に対して、学習機会を提供し、学校の空き教室等を活用した放課後の居場所づくりの中で、地域の方々の協力のもと、宿題や補習等の学習活動を行うことで、児童の学習意欲や学力の向上に繋がっている。また、上級生が下級生に対する学習支援等を行うことで、児童同士のコミュニケーション力の向上や楽しく学ぶことで受け身の勉強から積極的な学びへと繋げることが出来る。



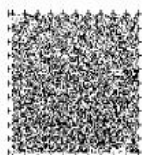
学習支援 (地域・学校連携)



学習支援 (子供同士の教え合い)

② 児童生徒、保護者、関係者、地域の方々などの感想

- ・苦手なところが時間をかけて補習することで出来るようになりました。(児童)
- ・宿題や勉強を積極的にするようになりました。
- ・「興味があることは自分で進んで調べるようになりました。(保護者)



- ・児童の学習意欲が向上しました。宿題の提出状況が良くなりました。
- ・地域の方々の協力を得ることで、開かれた学校づくりの推進を図ることが出来ました。(学校)
- ・学校空き教室での実施や学校教職員と連携して行うことで、学校を身近に感じることが出来ました。(地域)

(2) 体験活動

① 活動の内容

「放課後子ども教室」と一体的に行うことで、学習支援だけでなく、体験活動を通じて自然、社会、伝統文化、遊び等に関する知識の習得と児童の自主性・自発性を育むことが出来る。



体験活動（創造力の育成）



体験活動（昔ながらの遊び）

② 児童生徒、保護者、関係者、地域の方々などの感想

- ・地域の人のおかげでいろいろな体験ができて楽しいです。(児童)
- ・作品を喜んで持ち帰ってくるし、教えてもらった地域の人とも子供を通じて親しくさせてもらい、親も良い勉強になります。(保護者)
- ・学校を通じて子供や親と接することができ、地域がひとつになることができました。(地域)

4 事業を実施して

印南町においては、「子どもの居場所づくり推進事業」として、学習支援のみだけでなく、従来の放課後子ども教室による体験を併せて取り入れることで、多種多様な学習及び体験活動等による運営が出来た。また、学びの場での活動により、地域の方々と繋がることで、児童にとって地域の中で、多様な方々とともに生きていくことの素晴らしさを学ぶ良い機会となっている。

5 問い合わせ先

印南町教育委員会

Tel : 0738-42-1700

Fax : 0738-42-1577

Mail : kyoiku@town.wakayama-inami.lg.jp

